



いち
わたしの一押し

夏の省エネ “除湿編”

9 ■エアコンと除湿機は使い分けを■

エアコンほど契約アンペアに影響せず、消費電力も小さい除湿機の上手な活用も省エネになります。

エアコンを使用するほど暑くなくても湿度が高くじめじめしている日や、洗濯物の室内干しには、除湿機が活躍します。除湿機の基本性能は大きく二つ。

「エアコン同様に空気中の水を凝縮し取り除くコンプレッサー方式」と「多孔質の鉱物が水分を吸着して室外に放出するデシカント方式」。(これら併用タイプもあり)

デシカント方式は、室内の湿度が一定以上になると、吸着した水分を再び蒸気にして室外に放出しています。蒸気にする際ヒーターで加熱するので、消費電力はコンプレッサー方式より少し大きくなることが多いです。

取り付け方式も大きく二つ。

壁付け方式では、自動的に湿気や水を室外に出すので、地下室や別荘に最適です。タンクに溜まった水を捨てる方式は、どこにでも置けますが、毎回タンクの水を捨てることと、フィルター清掃を忘れないようにして、衛生的に使用しましょう。

なお、エアコンのドライ運転では、冷えすぎないようにヒータを使うことが多いので、冷房よりかえって消費電力量が増える場合もあります。(NM)



ご自宅の毎時、毎日、毎月の

電力消費量を電力購入会社のWebページ等で確認してみましょう

